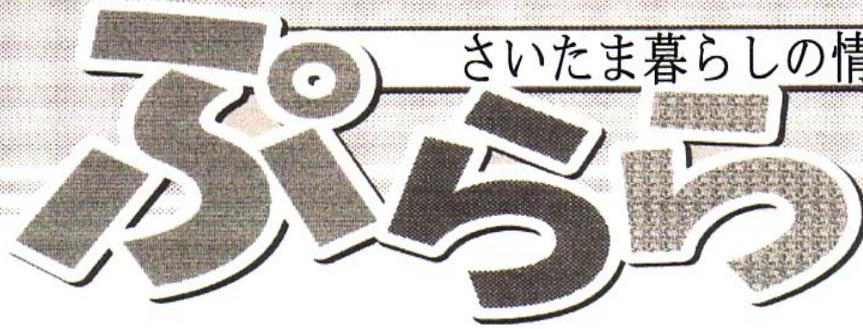


さいたまを楽しむ<sup>たの</sup>

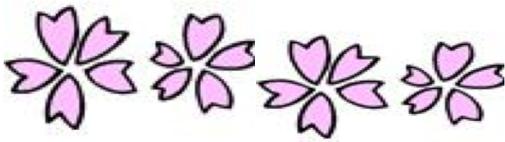


さいたま暮らしの情報誌

39号

2013年12月 発行

はっこう こうしゃ かんこうこくさいきょうかい  
発行:(公社)さいたま観光国際協会(STIB)  
こくさいこうりゅう  
国際交流センター



## さいたま市の花の名所<sup>し はな めいしょ</sup>

しよしゆん しょか  
～初春から初夏～

はな ある  
花とふれあいゆっくり歩いてみませんか？



### はな みどり し 花と緑のさいたま市

さいたま市内には、たくさんの花の名所があります。

「市の花木・桜」は、「さくら名所100選」に選ばれている大宮公園、  
与野公園が有名です。大きな公園や並木道だけでなく、学校、小さな  
公園、神社、お寺、お庭など身近に桜を楽しむことができます。「私の  
桜」を見つけて毎年楽しむのも、楽しみ方のひとつではないでしょう  
か。

39号では、梅・サクラソウ・バラ・あじさい・すいれん・ヤブカン  
ゾウが楽しめる場所を中心に紹介します。 は桜も見られる所  
です。

はな めいしょ さんぽみち  
花の名所と散歩道



はるいちばん はな たの ばいりん  
春一番の花を楽しめる梅林

おおみやだい こうえん がつげじゅん じょうじゅん  
大宮第2公園 2月下旬～3月上旬

はくばい こうばい しだ うめ しゅるい なまえ ぼん うめ たの  
白梅、紅梅、枝垂れ梅とさまざまな種類や名前のある520本の梅を楽しむことができます。

しない ゆいつ おお ばいりん はな ちゅう うめ かいさい ろてん  
さいたま市内では唯一の大きな梅林です。花シーズン中には、「梅まつり」が開催され、露店や

ぜんこく とうき みせ で こうきゅう もの てがる もの うめ とも にっぽん  
全国のやきもの（陶器）の店が出ます。高級な物から手軽な物まで梅と共に日本のやきものを

たの  
楽しめます。

うめ さ さくら おお そだ ひろびろ こうえん さんぽ ひろ  
梅のあとに咲く桜も大きく育っており、広々とした公園でゆっくり散歩したり、シートを広

はなみ たの  
げてお花見を楽しむことができます。



おおみやえきひがしぐち と ほ ぶん とうぶの だせん おおみやこうえんえき と ほ ぶん むりょうちゅうしゃじょう  
< JR大宮駅東口徒歩30分、東武野田線 大宮公園駅徒歩20分 無料駐車場あり >



よみがえったヤブカンゾウ

うらわにしこうこう うら みぬまようすいにし がつげじゅん がつしよじゅん  
浦和西高校の裏、見沼用水西べり 6月下旬～7月初旬

しみん てあつ せわ に いろ はな み  
市民による手厚い世話でよみがえった、ユリに似たオレンジ色の花、ヤブカンゾウを見ることが  
できます。

がつけじゅん がつけじゅん うらわにしこうこううら ど て み  
6月下旬から7月下旬にかけ、浦和西高校裏から2kmの土手で見るすることができます。

さくら きせつ ひつけん さくらなみき むさしいちのみやひかわじんじゃ つぎ つぎ つづ ほん  
また、桜の季節も必見です。桜並木は武蔵一宮氷川神社まで5km、次から次と続く800本ほ

じゅれい ねん おお さくらなみき おとず ひと かんどう な はな さくら れきし みぬまた  
どの樹齢30年の大きな桜並木は訪れる人を感動させます。菜の花と桜、歴史ある見沼田んぼ

しんとしん こうそう ぐん とし しぜん きょうぞん し かん  
と新都心の高層ビル群。都市と自然が共存する「さいたま市」を感じることができます。ハイ

きぶん ある じてんしゃ はし  
キング気分です。自転車でゆっくり走るのもおすすめです。

よの えきひがしぐち と ほ ぶん しんとしんえき うらわにしこうこうげしや ぶん  
< JR与野駅東口徒歩25分 新都心駅よりバス浦和西高校下車3分 >





まちなか さんぼみち さ はな  
街中の散歩道に咲く花 アジサイ、ハナミズキ

べっしょぬまこうえん むさしうらわえき がつ がつ  
別所沼公園から武蔵浦和駅 アジサイロード 4月～6月

みずべ べっしょぬまこうえん むさしうらわえき まちなか さんぼみち きがる ある  
水辺の「別所沼公園」から武蔵浦和駅までの2kmの街中の散歩道。気軽に歩いてみませんか。

はる さくら しょか つ ゆどき しゆるい はな なみき つづ  
春の桜、初夏のハナミズキ、梅雨時のアジサイと3種類の花の並木が続きます。

しゃどう いちだんたか さんぼみち づ あんしん  
車道より一段高い散歩道はこども連れでも安心です。

しみん ふる した べっしょぬまこうえん みどころ まちなか みずべ  
さいたま市民に古くから親しまれている「別所沼公園」も見所です。街中にありますが、水辺

おお きぎ こうえん ちが ふんいき かん  
や大きなメタセコイヤの木々がほかの公園とは違う雰囲気を感じさせます。



なかうらわえきとほぶん むさしうらわえきとほぶん  
<JR中浦和駅徒歩1分 武蔵浦和駅徒歩1分>



よのこうえんない えん  
与野公園内のバラ園

しゆるい かぶ がつ がつじょうじゆん がつちゆうじゆん がつげじゆん  
170種類、3,000株のバラ 5月～6月上旬 / 9月中旬～10月下旬

ねんかいえん れきし こうえん なか えん  
1877年開園の歴史ある公園の中にバラ園があります。

ねん ど はる あき さ がつ だい しゆうまつ なえぎ はんばい ろてん で  
1年に2度、春と秋に咲いています。5月の第3週末には、バラの苗木の販売や露店が出る「バ

おこな  
らまつり」が行われます。

むかし さくら めいしょ ゆうめい さいたま さくらひやくせん えら  
また、昔から桜の名所としても有名で「埼玉、桜百選」に選ばれています。



よのほんまちえきとほぶん  
<JR与野本町駅徒歩10分>



にっぽんじょうちよ ばしよ いわつきじょうしこうえん  
日本情緒にあふれた場所 岩槻城址公園

しょうぶいけ しょうぶ がつ  
菖蒲池のすいれん・菖蒲 5月～

むかし いわつきじょう こうえん がつ みずべ はな しょうぶ しょうぶいけ しゆぬ  
昔、岩槻城があった公園です。5月、水辺の花「すいれん・菖蒲」を菖蒲池にかかる朱塗り

やつ はし たの ほん さくら さ めいしょ しゆぬ はし さくら にっぽんてき  
の八つ橋から楽しめます。また、600本の桜が咲く名所でもあり、朱塗りの橋と桜は日本的な

じょうちよ じょうしこうえんさくら もよお ひら  
情緒にあふれています。「城址公園桜まつり」などたくさんの催しが開かれます。

おおみやえき どうぶのだせん いわつきえきとほぶん しない  
<大宮駅より東武野田線 岩槻駅徒歩23分 市内コミュニティーバスあり>





たじまがはら じせいち  
田島ヶ原サクラソウ自生地

し はな まんかぶ がつちゆうじゆん  
さいたま市の花「サクラソウ」150万株 4月中旬

あらかわかせんじき つく みず みどりゆた こうえん がつちゆうじゆん くに てんねんきねんぶつ してい  
荒川河川敷に作られた水と緑豊かな公園。4月中旬には国の天然記念物に指定されている

まんかぶ ほん さくら たの  
150万株のサクラソウがみられます。また、300本の桜も楽しめます。

こうえん ちか あらかわ せいび あんぜん かぞく たの  
公園の近くには荒川サイクリングロードも整備されていて、安全に家族で楽しむことができます。

うらわえきにしぐち し きえきひがしぐちゆき そうこうえん げしや むりようちゆうしやじょう  
JR浦和駅西口から志木駅東口行、「さくら草公園」下車すぐ 無料駐車場あり



にほん はな とくべつ はな  
日本では、「花」といえば「サクラ」のことで、サクラは特別な花です。

いろ そ いちばんにんき しゆるい まいとしはる ちか かうち  
サクラ色に染まるソメイヨシノは、一番人気の種類です。毎年春が近づくと各地のサクラの

かいかび はっぴょう にほんじん おお きせつ かん かいか たの  
開花日が発表されます。日本人の多くはサクラで季節を感じ、サクラの開花を楽しみにしています。



だい かい し がいこくじん にほんご たいかい  
第12回 さいたま市 外国人による日本語スピーチ大会  
～さいたまに来て・見て・感じて～

わたし たからもの  
テーマ : 「私にとっての宝物」

しな い す しごと がっこう かよ がいこくじん にほんご  
さいたま市内に住んでいる、仕事をしている、または学校に通っている外国人による日本語のスピーチ大会を聞きに来ませんか。多くの人の参加をお待ちしています。

にち じ ねん がつようか ど  
日時 2014年 2月8日(土) 13:00~16:00

ばしょ うらわ たもくてき かい  
場所 浦和コミュニティセンター 多目的ホール(コムナーレ10階)

はっこうもと  
【発行元】

こうえきしゃだんほうじん かんこうこくさいきょうかい こくさいこうりゅう  
公益社団法人さいたま観光国際協会(STIB) 国際交流センター

ばしょ しうらわくひがしたかさごちょう かい  
場所: さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階

TEL: 048-813-8500 FAX: 048-887-1505

E-mail: iec@stib.jp URL: http://www.stib.jp/kokusai